



2019年
7月20日(土) 第2回

うみかぜカーニバルウォーク

うみかぜカーニバル

7月20日(土)、21日(日) 9:30~15:00(予定)

マリンスポーツ体験を通して海のマナーや安全に対する啓発を行う毎年恒例の「横須賀うみかぜカーニバル」を今年度も開催します。今年度から年4回に増やし、4回とも異なる会場で各会場の特色を活かした体験メニューを計画しており、2回目となる「うみかぜ公園」では次のとおり予定しています。

定員や予約が必要なものがあります。
詳細や事前予約はホームページをご確認ください。

詳しいイベント情報はHPをご覧ください
<http://www.maris.or.jp/umikaze-carnival2019.html>

お問い合わせ 横須賀市港湾企画課 046(822)8439
公益財団法人マリンスポーツ財団 03(3454)1151

2019nojimaモール
ジェットスポーツテクニカル
全日本選手権シリーズ
横須賀大会

同時開催イベント
ダイナミックで華麗な技に注目!



Check it out

MARINESPORTSを体験! & 観戦!

マリンスポーツ体験会 ◎カヌー/BIGSUP(20日)
◎水上オートバイ/バナナボート(21日)



陸上イベント

- ◎稚魚の放流(20日)
※荒天の場合は21日になります。
- ◎海上保安部特設ブース
- ◎協賛事業者等による特設ブース
- ◎トランスポーター展示ほか



水上イベント

水上オートバイデモンストレーションほか

天候、その他の事情により
内容を変更・中止する場合があります。

忍塚

この塚は、慶応元年(一八六五)から始まった横須賀製鉄所(後の海軍工廠)の創設工事における犠牲者及び行路病死者の鎮魂碑です。

碑文には以下のように記されているという。(以下、改版 富士見公園の忍塚と無縁塔 より抜粋)



人死して葬祭の禮有り。

無縁の者は之を歎き、亡き魂は瞑するを得ず。

寒狐は青塚に嘯き、鬼火は白楊に燃ゆ。

豈悲しからずや。頃者、有志胥謀りて、

地藏の尊像を安置せんとす。

歳次之を祭るに弔慰を以てするは、是、畜に六道化の義に合ふのみならず、亦以て、世道・人心を益するに足る。

乃ち、石に刻み以て傳へん。

横須賀市の発展の礎を築いて来られた無名の方々の存在が歴史の中に埋もれることを惜しみ富士見公園では現在でも毎年慰霊祭が続けられています。

ヴェルニー公園

かつては臨海公園の名で親しまれてきましたが、公園の対岸にフランス人技師ヴェルニーが建設に貢献した横須賀製鉄所跡地が望めることや、ヴェルニー・小栗祭が本地で毎年開催されることなどから、フランス庭園様式を取り入れた公園として整備を行い、平成13年度末に完成しました。

園内には、ヴェルニーと当時の勘定奉行小栗上野介忠順の胸像や、広場を中心にフランス式花壇や噴水、洋風あずまやなどが設けられ、フランスの品種を中心とした約130品種・約1,400株のバラが彩りを添えています。海沿いにはボードウォークがあり、潮風の中で散歩を楽しめます。

横須賀本港を一望でき、係留されている艦船を見ることができます。公園から見て、右手に米海軍基地、左手に海上自衛隊地方総監部が望めます。



横須賀自然・人文博物館

国指定重要有形民俗文化財「三浦半島の漁撈用具」をはじめ、三浦半島の自然や歴史に関する約17万件の資料の収蔵と展示を行っています。



ナウマンゾウの全身骨格模型

人文に関する展示室では三浦半島の村の暮らしや、ペリーの来航から横須賀製鉄所の歴史に関する資料など、映像展示コーナーでは横須賀製鉄所3DCGとペリー来航の大画面/歴史資料・古写真・動画の映像展示を行っています。

自然に関する展示室では三浦半島をとりまく地形や森林・海岸のジオラマ、ナウマンゾウなどの展示を行っています。

次回の
お知らせ

YOKOSUKA KEIKYU ENSEN WALK
よこすか京急沿線ウォーク

第3回 2019年 10月13日(日)

浦賀レンガドック公開ウォーク

～プレ浦賀奉行所開設300周年記念事業～

スタート 北久里浜駅(受付10:00~12:00)

ゴール 浦賀駅(ゴール受付16:00まで)

通常の開催とは異なりスタート受付は10時~となります。

※散歩賞(3回賞)・完歩賞(5回賞)は「よこすか京急沿線ウォーク」限定のグッズをプレゼント。お楽しみに!

※タイトル・コースは予定です。変更となる場合があります。
※コースの詳細は決定次第お知らせします。
※各回の実施内容はホームページなどをご確認ください。
※雨天決行(荒天中止)



詳しくは...ここヨコHP

2020年浦賀奉行所開設300周年!!

浦賀は、江戸幕府設立の頃から東京湾でも船が泊まるのに非常に良い港として知られていました。

平和が続く、江戸の人口が増えると、食糧や日用品が海から運び込まれ、東京湾の入口にある浦賀は中継地として栄えました。



▲広重画「山海見立相模+相模浦賀」(横須賀市自然・人文博物館所蔵)

浦賀奉行所の誕生 1720年、浦賀奉行所は静岡県の下田から移転して誕生しました。奉行所は現在の市役所や警察署、海上保安庁など多くの仕事を担いました。



▲「浦賀渡番船着図」(国立公文書館所蔵)

浦賀奉行所の主な仕事

- 江戸に入る船の荷物や人のチェック
- 東京湾に向かってくる外国船からの警備
- 幕府の指揮による外国船の応接

主催:横須賀集客促進実行委員会(京急電鉄・横須賀市)
協力:公益財団法人マリンスポーツ財団/アサヒ飲料株式会社

うみかぜカーニバルウォーク

スタート							
1	30分	2	30分	3	40分	4	25分
山崎小学校	1.5km	忍塚	1.5km	うみかぜ公園	2.0km	横須賀市自然・人文博物館	1.0km
						5	25分
						横須賀中央駅	1.5km
						6	
						ヴェルニー公園	

※ゴールまで約7.5km(約2.5時間) 休憩・見学などの時間を含みません。



詳しくは裏面をご覧ください。



⚠ 道路が狭いので注意!

ご参加の皆様

コースマップを確認し、コース上に設置された矢印に従ってお進みください。
コース上には、狭い歩道や山道、階段、横断箇所などがあります。
歩道・横断歩道を歩いて、車両には十分にご注意ください。
ウォーク中の事故・負傷などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
歩行中に地震などが発生した場合には、コース上の係員の指示に従い避難してください。
携帯電話を操作しながらの歩行は大変危険ですので、ご注意ください。
※こまめに水分補給をおこない熱中症対策をしましょう。
※交通ルールを守り安全に注意しお楽しみください。
※歩きながらの喫煙はご遠慮ください。
※横一列に広がって歩くなど、一般歩行者、自転車、自動車等の通行に迷惑とならないよう注意して歩きましょう!
※水分補給をこまめに行い各自体調管理に努めてください。

凡例

- コース
- トイレ
- 警察署・交番

1 山崎ふれあいトンネル
平成8年 294m

歩行者や自転車は以前、隣の公郷隧道を通過していましたが、車の交通量が多く歩道が狭いところから、歩行者などが安全に通るために建設された歩行者専用の隧道です。隧道内の壁面にはギャラリーボックスがあり、児童や学生などの作品が展示され、新しい空間として親しまれています。

2 どうみき坂

どうめき(道目木、泥目木)は、「川や滝の水の音にちなむ地名」など諸説あります。

3 第三海堡

東京を防衛するための第三海堡は、東京湾口の猿島と観音崎の間に明治23年(1890年)から約30年かけて建設され、大正10年(1921年)に完成しました。しかし2年後の関東大地震で倒壊しほとんどが水没しました。東京湾の航路の安全確保のため平成12年(2000年)から撤去が始まり、2年前に引き上げられた大形兵舎が横須賀市のうみかぜ公園に移設され、2006年3月1日から貴重な土木遺産として常設展示されています。展示されている大型兵舎は、2つの居室部分と連絡通路からなるコンクリート製の構造物です。

おすすめ!

A ブーランジェリー ルメルシエ
☎046-825-5392 ☎9:00~19:00

手作りにごこだわり、本場を思わせるバゲットや親しみのあるパンまで幅広くそろえております。

当日限り有効 500円以上お買い上げの方に「ココナッツクッキー」をプレゼント!
※数に限りがあります。